

第15回 JA全農杯2018甲賀ブロック予選

予選リーグ 一次予選:

【第1組】 会場: 信楽運動公園 12-1-12-5-12

	A.Z.R(青)	水口	水戸	大原	勝点	得点	失点	得失点	順位	point
A A.Z.R(青)	-	-	-	-						
B 水口	-	-	-	-						
C 水戸	-	-	-	-						
D 大原	-	-	-	-						

【第2組】 会場: 信楽運動公園 12-1-12-5-12

	貴生川	甲南	A.Z.R(白)		勝点	得点	失点	得失点	順位	point
1 貴生川	-	-	-	-						
2 甲南	-	-	-	-						
3 A.Z.R(白)	-	-	-	-						

時間	対戦相手				主審	予備審	
① 9:00~	A	A.Z.R(白)	-	水口	B	甲南	大原
② 9:50~	1	貴生川	-	甲南	2	大原	水口
③ 10:40~	C	水戸	-	大原	D	A.Z.R(白)	貴生川
④ 11:30~	2	甲南	-	A.Z.R(青)	3	A.Z.R(青)	水口
⑤ 12:20~	A	A.Z.R(白)	-	水戸	C	貴生川	A.Z.R(白)
⑥ 13:10~	B	水口	-	大原	D	A.Z.R(白)	A.Z.R(青)
⑦ 14:00~	1	貴生川	-	A.Z.R(青)	3	水戸	水口
⑧ 14:50~	A	A.Z.R(白)	-	大原	D	甲南	水戸
⑨ 15:40~	B	水口	-	水戸	C	貴生川	大原

- ※ (財)日本サッカー協会発行の登録証を有するもの。
- ※ エントリー用紙にて選手チェックを行う。
- ※ 第2ピリオドに出場できる選手は第1ピリオドに一度も出なかつた選手 各組上位2チームが2次予選進出
- ※ 第1ピリオド、第2ピリオドは選手を総替すること。第3ピリオドは自由
- ※ 1ピリオドの終わりに2ピリオド出場の選手を予備審がチェック
- ※ 審判は主審・予備審の2名で行う

① 参加資格

- 1) 参加チームは、当年度にJFAに加盟登録し、単一のチームとして年間を通じて継続的に活動していること。
- 2) 参加選手は、上記加盟チームに選手登録し、そのチームを主たる活動場所とする者であること。
- 3) 参加選手は滋賀県内に在住又は在学する者であること。ただし、4種委員長の承認を得た者はこの限りではない。
- 4) 試合当日、参加選手は顔写真が確認できる選手証を保持し、必要時に提示すること。
- 5) チーム役員は、そのチームに指導者として所属する成人で、良識ある社会人として責任を持ってチームを掌握指導できる者であること。また、内1名以上がJFA公認指導者資格(D級以上)を有すること。
- 6) チーム代表者は、選手が心身ともに健康で大会への参加に問題がないことを、事前に保護者等に確認しなければならない。(参加承諾等を書面で確認することが望ましい。)
- 7) 参加チームは必ず障害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。

② 参加費 3,000円

③ 協議規則 大会開催時に適用の公益財団法人日本サッカー協会の規約・規程・競技規則に則る。

④ 競技会規定 以下の項目については本大会の規定を定める。

- 1) 試合時間は12分×3ピリオド(12分—1分—12分—5分—12分)とする。
 - ・第3ピリオド開始時のエンドは第1ピリオドと同じとし、中間点でエンドを替える。
 - ・選手の負傷等で試合時間が空費された場合、主審の判断で時間を延長することがある。
- 2) 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。本大会においては、16人に満たない場合は試合を開始しない。16名で開始した試合中に、怪我等による人数不足によりピッチ上の選手数が8人に満たなくなった場合は、そのまま続行する。
- 3) 選手登録数
 - ・県大会は16名以上の登録を義務付ける。最大人数は制限しない。(関西大会は16名以上20名以内)
 - ・試合開始時に16名に満たない場合は不戦敗とし、0対5で相手チームの勝利として記録する。
- 4) 第1、第2ピリオド間の選手入替
第1ピリオドに出場した選手は第2ピリオドに出場できないため、選手を総入れ替えすること。第3ピリオド及び延長戦は制限しない。第1ピリオド終了時に、選手はベンチの反対側のタッチラインからピッチを出ること。
- 5) 選手の交代
 - ・インプレー中も、交代ゾーンから登録選手内で自由に交代できる。交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
 - ・選手がインプレー中に交代する際、明確に入れ替わるために、ピッチに入ろうとする選手から出ようとする選手にビブスを手渡すことを推奨する。
 - ・ゴールキーパーの交代は、アウト・オブ・プレーのときに行う。

⑤ 警告・退場

- ① 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。退場の再開はPKとする。ただし2度目の警告による退場はこの限りではない。
- ② 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ③ 本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
- ④ 本大会の規律・フェアプレー委員会の委員長は、公益財団法人滋賀県サッカー協会4種委員長が務める。委員については、委員長が決定する。